

ヒューマンライフ株式会社 様 (ベントマン全国FC総本部)

事業内容	持ち帰り弁当・ベントマンのFCチェーン全国展開
導入目的	持ち帰り弁当に貼付する2種類の食品表示用ラベルの印刷
導入概要	2014年9月より、TD-2130NSA 45台導入



ヒューマンライフ様は、愛知県と関東地区に44店舗を展開するベントマンFCチェーンの総本部です。他チェーンやCVSとの差別化を図るため、作りたての豊富なメニューを用意。最近ではデリバリーにも力を入れています。

●創立/1981年2月 ●本社/愛知県名古屋市中区西香町6-60-1 ●代表取締役社長/稲垣登士隆 ●店舗/44店(内直営店5店、2016年1月現在)



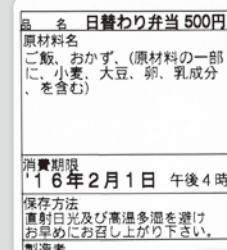
「FCチェーンへの一括導入により、 食の安心・安全に対する企業姿勢を明確に 打ち出すことが出来ました。」

ヒューマンライフ株式会社 | 代表取締役社長 | 稲垣 登士隆 様



以前は、お弁当の包装紙にタイムスタンプを押す形で消費期限をお伝えしていました。しかし食の安心・安全やアレルギー問題に対するお客様の意識が高まるなかで、消費期限に加えて成分表示や製造責任の明示が、食に関わる企業の社会的責務であると考えました。長年の取引先であるキラックス様※からの提案で、TD-2130NSAを無料貸出期間中に直営店で試用したところ非常に好評で、FCチェーン全店への導入を決断。お客様からより信頼されるために、TD-2130NSAは不可欠なツールでした。

※株式会社キラックス(旧 株式会社吉良紙工)様



出力見本 (75%に縮小)

だから私は、ブラザーを選びました!

1 お客様のニーズに応じて、 20種類以上のラベルを用意。

持ち帰り弁当には、待ち時間なく買える作り置き弁当と、豊富なメニューから選択できる注文弁当の2種類があります。このお客様の多様なニーズに対応するために、食品表示ラベルのテンプレートも20種類以上を社内スタッフが作成。新しいメニュー開発を行う場合も、自由なラベル設計を自社内で行うことが可能です。



2 コスト・サイズ・印刷スピード・ 操作性で比較優位の評価。

直営店での試用では、2社のラベルプリンターを比較検討しました。TD-2130NSAは価格が2分の1以下、厨房内の場所をとらない小型で、印刷も速く、パネル操作の使い易さでも勝っていました。またラベルサイズも小さくお弁当の中身が見えやすいため、盛り付けに対する意識も高まり、お客様の信頼につながりました。



3 FCオーナー様も、企業姿勢と TD-2130NSA導入を納得。

TD-2130NSAを全店へ導入するにあたり、FCオーナー様への説明会を実施しました。食の安心・安全に対する企業姿勢や、TD-2130NSAの選定理由についてご理解をいただきました。今後、新商品開発などに伴い、新しいラベルテンプレートが必要になる場合でも、全チェーン店へデータ配信を行えるよう検討しています。



TD-2130NSA 操作パネル&液晶ディスプレイ搭載。業務用感熱ラベルプリンター。

PCからでもスタンドアロンでもラベル発行

ラベルを自由に編集できるソフト無償同梱

さまざまなロール紙に対応する本体設計

※製品の仕様は弊社ホームページをご確認ください。